

e シンキングは、BCCにて県・市町村・一部事務組合の研修担当様宛に送信しています。ぜひ、貴団体各職員の皆様に転送、回覧、職場LANへの掲載による周知をお願いします。

また、配信をご希望いただいた方、当広域連合担当職員がお名刺を頂戴した方等にも送信させていただいております。



e シンキング(彩の国さいたま人づくり広域連合政策情報メルマガ)
第127号 2017/5/11

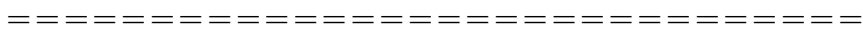


皆様、こんにちは！
彩の国さいたま人づくり広域連合 政策研究担当です。

新年度も1か月が経過し、新緑のきれいな季節となりました。
新しい職場に異動された方も、異動のなかった方も、職場環境が少なからず変わったのではないかと思います。
新しい環境には慣れてきましたでしょうか。

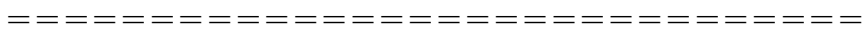
今年度もe シンキングでは、様々な情報をご案内していきます！
よりバージョンアップした内容をお届けしていけるよう努めていきますので、少しでも皆様の業務等にお役立ていただければ幸いです。

今年度もよろしく願いいたします。



Index

1. 産民学官・政策課題共同研究
2. 研究に関連したセミナーのご案内（オープニングセミナー）
3. 平成28年度研究報告書をホームページに掲載しました！
4. 政策情報誌 Think-ing 第18号をホームページに掲載しました！
5. 情報発信のご案内



1. 産民学官・政策課題共同研究

■目的■

当広域連合では、県、市町村、企業、NPO、大学等の協働による政策研究を行っています。様々な主体が集まり、埼玉の未来を共に考えています。

この研究を通じて、政策提言を行うことで多様な主体の連携による

新たな取組や行政の政策立案等を支援します。また、企画力や課題解決力等に優れた人材の育成も目指しています。

■平成 29 年度の研究■

▼テーマ 1 ▼

持続可能な郊外住環境実現プロジェクト
～空き家、高齢者、働き方から考える～

[研究コーディネーター]

藤村 龍至 氏(東京藝術大学美術学部建築科 准教授、R F A 主宰)

[研究内容]

埼玉県の高齢化率の増加は全国一となり 2025 年には医療・介護の施設の不足など、高齢化社会に起因する様々な問題の発生が予想されます。平成 27 年度の空き家問題の研究で、郊外ニュータウンの高齢化問題は特に顕著であり、地域経営機能の弱体化が、空き家の実態把握を困難にし、まちの価値を低下させている実態を確認しました。

持続可能な郊外住環境を作るためには、戦略的な地域経営が必要です。そこで、平成 28 年度は地域経営の成長には「住民対話の場づくり、組織化、ビジネス化、人口増」という 4 つのステップがあるという仮定のもと研究し、組織化からビジネス化に移行する過程に、大きな壁があることを確認しました。

本研究では、過去 2 年間の研究を継続し、社会問題を解決するための起業の推進、高齢者や女性の活躍促進などの視点を加えて、郊外ニュータウンにおける地域経営について引き続き研究します。

▼テーマ 2 ▼

公共空間の利活用による地域活性化プロジェクト
～公民連携で多様な「場」をつくるには～

[研究コーディネーター]

内田 奈芳美 氏(埼玉大学人文社会科学研究科 准教授)

[研究内容]

これまで「公共空間」は、行政が整備・管理・運営することで、「まち」に活動空間を提供してきました。

しかし、財政や人口問題を背景に行政の公共空間への投資が縮小していく中では、公共空間を戦略的に民間に開放し、官民が連携して魅力ある空間を創出していくことが重要です。

本テーマでは、新たな発想による公共空間の多様な利活用の方法を考えていきます。例えば道路、水辺空間、公園等を「コミュニティの場」、「地域活性化のための場」として考え、先進的な公共空間利活用のあり方を検討し、社会実験を行いながら検証していきます。

[研究内容の詳細/研究員募集]

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/H29bosyuu.pdf>

▼研究成果▼

2 月に成果発表、3 月に報告書の発行を予定しています。

新しい切り口、実効性の高い政策提言をご期待ください！

[昨年度成果発表会レポート]

[http://www.hitozukuri.or.jp//jinzai/seisaku/kyodokenkyu/H28kyodokenkyu/28seikahappyokekk
a.pdf](http://www.hitozukuri.or.jp//jinzai/seisaku/kyodokenkyu/H28kyodokenkyu/28seikahappyokekk
a.pdf)

2. 研究に関連したセミナーのご案内（オープニングセミナー）

上記の研究会が、いよいよ5月18日(木)からスタートします。
スタートに合わせて、両テーマに関連のある研究を行っている泉山
壘威講師による基調講演を行います。その後、両コーディネーター
より、本研究の概要についてご説明いたします。

「都市計画」「福祉」「建築」「医療」「地域活性化」等に関心のある
方をはじめ、どなたでもご参加いただけます。

多くの皆様方のご参加をお待ちしています！

■日時■

平成29年5月18日(木)9:45～

■会場■

埼玉県県民健康センター2階大ホール

■プログラム■

9:45 開会

10:00 基調講演「パブリックスペースの利活用の戦術と政策
～まちの価値を高めるプレイス・マネジメント～」

講師：泉山壘威氏

(東京大学先端科学技術研究センター 助教、一般社団
法人ソトノバ共同代表理事)

11:05 研究コーディネーターによる講演

①「持続可能な郊外住環境の実現のために」

講師：藤村龍至氏

(東京藝術大学美術学部建築科 准教授、RFA主宰)

②「公共空間の利活用による地域活性化のために」

講師：内田奈芳美氏

(埼玉大学人文社会科学部研究科 准教授)

13:00 第1回研究会 ※どなたでもご見学いただけます。

■詳細■

以下のリンクからチラシ等をご参照ください。

チラシ |

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/29openingseminar.pdf>

申込書 |

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/29openingmousikomi.doc>

3. 平成28年度研究報告書をホームページに掲載しました！

昨年度の研究報告書をホームページに全文掲載しました。

ぜひ、ご覧ください。

▼「サステイナブルタウン」を目指して

～超高齢化社会の包括的タウンマネジメント～▼

超高齢化社会のまちづくりを都市計画や福祉、医療等の様々な面から横断的に研究。県内の郊外ニュータウンでの実地調査や各地域主体を巻き込んだ実証実験を行い、具体的な地域経営戦略を提案しました。

「サステイナブル」つまり持続可能な地域を目指すために、地域経営の成長を4段階に分類し、それぞれの段階に応じた解決策を提言しました。

[報告書]

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/80kenkyu/01/H28/H28sustainable-town.pdf>

▼多様な働き方「埼玉スタイル」の推進▼

埼玉県地域課題を念頭におき、県民個々のニーズにマッチした生活を送ることができる、多様な働き方「埼玉スタイル」を研究。

人口減少社会において、県民一人ひとりの個性と多様性を尊重し、個々の希望が実現させられるような「多様な働き方」について、若者・子育て世代・障害者・高齢者の視点から検証、それぞれ政策提案を行いました。

[報告書]

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/80kenkyu/01/H28/H28work-style.pdf>

▼過去の報告書▼

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/80kenkyu/01/top.htm>

4. 政策情報誌 Think-ing 第18号をホームページに掲載しました！

政策情報誌「Think-ing」は毎号テーマを決め、そのテーマに関連する有識者の寄稿論文や県内地方自治体の取組事例などを掲載している情報誌です。年1回の発行で、平成28年度に第18号を作成しました。Think-ing 第18号はホームページにも掲載しましたので、ぜひご覧ください。

また、現在、今年度発行の第19号に取り上げてほしいテーマ等を募集しています。

例えば、地方自治体が直面している課題や今後直面すると予想される課題など、分野を問わず何でも結構です。

取り上げてほしいテーマがある場合は、お気軽にご連絡ください。

▼バックナンバー▼

<http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/81sien/01/top.htm>

望される場合は、以下までご相談ください。



発行元

彩の国さいたま人づくり広域連合 政策管理部 政策研究担当

〒331-0804 さいたま市北区土呂町 2-24-1

TEL:048-664-6685 FAX:048-664-6667

HP: <http://www.hitozukuri.or.jp>

E-Mail: jinzai03@hitozukuri.or.jp

